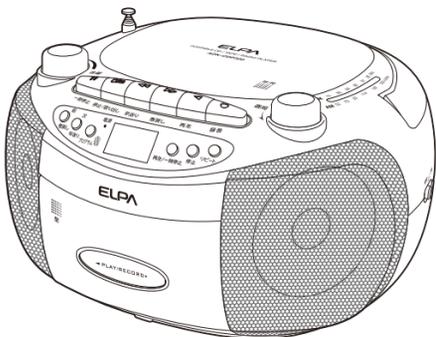


## ポータブルCDラジカセ

ADK-CDP320

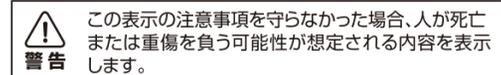


この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、正しく安全にお使いください。お読みになった後は大切に保管し、必要なときにお読みください。

## 安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次のように区分し、説明しています。



## 警告

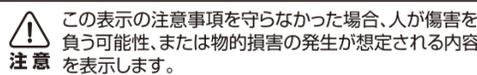
## 本体について

- 分解、改造しない**  
機器が故障し、やけどや火災の原因になります。機器のレーザー光が目当たると視覚に障害が出るおそれがあります。CD 閉開カバーは絶対に外さないでください。【故障の原因】
- 金属や物を本体に差し込まない**  
本体のCD 閉開カバーが開いているとき、レーザー光を自動的に制御する安全装置が作動しなくなるおそれがあります。
- 幼児やペットなどに誤って触らせない**  
やけどや大げな、火災の原因になることがあります。
- 本体内部に水や異物を入れない**  
機器が故障し、火災や感電の原因になります。
- 交流100Vで使用する**  
AC100V以外での使用は、火災・感電や破損の原因となります。
- 通風口をふさがない**  
内部に熱がこもり、火災の原因となります。通風のよい場所に正しく設置してください。

## 電池について

- 電池が液漏れしたときは素手で液にさわらないでください。液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。
- 電池の液が目に入ったときは、こすらずに多量のきれいな水で洗い流し、ただちに医師の治療を受けてください。
- 火中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しないでください。
- 乾電池は充電しないでください。
- 指定された種類以外の電池は使用しないでください。
- 電池の⊕ ⊖ の方向を表示に従い正しくセットしてください。
- 電池を鍵、クリップ、コインなどの金属類と一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
- 新・旧および異なる種類の電池を混ぜて使用しないでください。
- 液漏れした電池は使用しないでください。
- 外装フィルムのはがれた電池は使用しないでください。

## 必ずお守りください



## 注意

## 本体について

- 長時間直射日光に当てたり、車中など高温になる場所への放置や暖房器具の近くには置かないでください。【変形・変色・火災の原因】
- 湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないでください。【火災・感電の原因】
- キャッシュカードや定期券・時計など磁気の影響を受けやすいものは、正しく働かなくなることがあるためスピーカーに近づけないでください。
- 電源を入れる前に音量を下げてください。はじめから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て聴覚に影響を及ぼす原因となります。
- 耳を刺激するような大きな音で長時間続けて聴くと、聴覚に影響を及ぼす原因になります。
- CD閉開カバーやカセットテープ閉開カバーに指を挟まれないように注意してください。【ケガの原因】
- 振動、衝撃の多い場所、ぐらついた台などの上、傾いた所など不安定な場所に置かないでください。【落下による故障の原因】
- 本体をベンジン、シンナー、アルコールなどで拭かないでください。【変形・変色の原因】

## 電池について

- 火のそばや直射日光のあたる場所、炎天下の車中など、高温になる場所で使用、保管、放置しないでください。
- 電池を落下させたり、投げつけたり強い衝撃を与えないでください。
- 電池の外装フィルムをはがしたり、傷つけたりしないでください。
- 電池に表示されている注意事項もあわせてお読みください。
- 使用済みの電池は環境保全のため、不燃物としてお住まいの地域の所定の方法で処分してください。
- 使用済みの電池は必ず本体から取り出してください。
- 長期間ご使用にならない時は、電池を取り外して保管してください。

## 仕様

■本体	
共通	
電源	DC9V 単一形アルカリ乾電池×6本(別売) AC100V 50/60Hz
スピーカー	直径75mm 丸型 6Ω 3W ×2
消費電力	14W
出力端子	φ3.5mmミニジャック
外形寸法(約)	幅253×高さ144×奥行236(mm)
質量(約)	1800g(電池除く)
付属品	AC電源コード(約1.5m)

ラジオ	
同調方式	デジタル同調
受信周波数	AM : 522～1620kHz FM : 76～95MHz
電池持続時間(約)	スピーカー使用時 : AM 67時間 FM 67時間 イヤホン使用時(目安) : AM 230時間 FM 230時間

カセットテープ	
トラック方式	モノラル
録音方式	DCバイアス
消去方式	マグネット消去
マイク	内蔵マイク
電池持続時間(約)	スピーカー使用時 : 53時間 イヤホン使用時(目安) : 150時間

CD	
対応可能ディスク	CD、CD-R(MP3、WMA)、 CD-RW(MP3、CDA、M4A、WAV)
電池持続時間(約)	スピーカー使用時 : 32時間 イヤホン使用時(目安) : 44時間

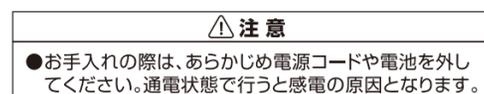
※アルカリ乾電池使用時  
※電池の性能、使用条件により電池持続時間は短くなる場合があります。

## ■リモコン

使用電池	コイン形リチウム電池CR2025または CR2032×1個(CR2032×1個 テスト用付属)
電池寿命(約)	3年(1日10回使用) ※電池の性能、使用条件により電池寿命は短くなる場合があります。 ※付属の電池はテスト用です。電池寿命を保証するものではありませんので早めに新しい電池と交換してください。
動作距離(約)	3m

※仕様及び外観・外装は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。  
※製造には万全を期しておりますが、万一不具合のあった場合は良品と交換いたします。それ以外の責はご容赦ください。

## お手入れについて



- 液晶画面の汚れはやわらかい布で軽く拭き取ってください。
- 汚れた時はやわらかい布で乾拭きしてください。汚れのひどい場合は、石けん水にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。  
※シンナーやベンジンなどで拭いたりしないでください。変質・変色の原因となります。
- 良い音でお楽しみいただくために定期的に清掃されることをおすすめします。  
・CDレンズ部:「読み取りレンズのクリーニング」をご参照ください。  
・カセットデッキ:市販のクリーニングテープ、カセットデッキ用クリーニング用品の使用をお勧めします。  
※弊社では、クリーニングテープ、カセットデッキ用クリーニング用品の取扱いはございません。

## CDについて

- ディスクに マークが入ったものをご使用ください。
- コンパクトディスク(CD)規格に準拠していない著作権保護技術付音楽ディスクは、動作、音質を保証できません。
- 対応可能ディスク以外の、AACなどのディスクは再生できません。
- コピーコントロールCDに関する詳細については、コピーコントロールCDの発売元にお問い合わせいただけますようお願いいたします。

## ディスクの取扱いについて

- 再生面には手を触れないでください。
- ディスクについた指紋やほこりなどのよごれは、音質低下の原因となります。柔らかい布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取り、いつもきれいにしておいてください。
- ディスクに紙やシールを貼らないでください。
- よごれがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で軽く拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジン、アナログ式レコード専用のクリーナー、帯電防止剤などは絶対に使用しないでください。ディスクを傷める原因となります。

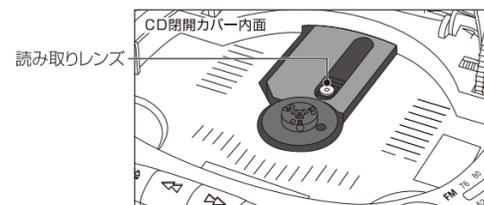
## ディスクの保管について

- 直射日光の当たる場所や、湿度の高い場所には保管しないでください。
- 浴室や加湿器のそばなど、湿気やほこりの多い場所には保管しないでください。
- ディスクは必ず専用のケースに入れて保管してください。専用ケースに入らずに重ねたり、立てかけたりすると変形や破損の原因となります。

- ディスクが逆さまに挿入された場合やディスクがコンパクトディスク基準に準拠していない場合は再生できません。また、傷、汚れ、指紋がついたディスクを再生できないことがあります。

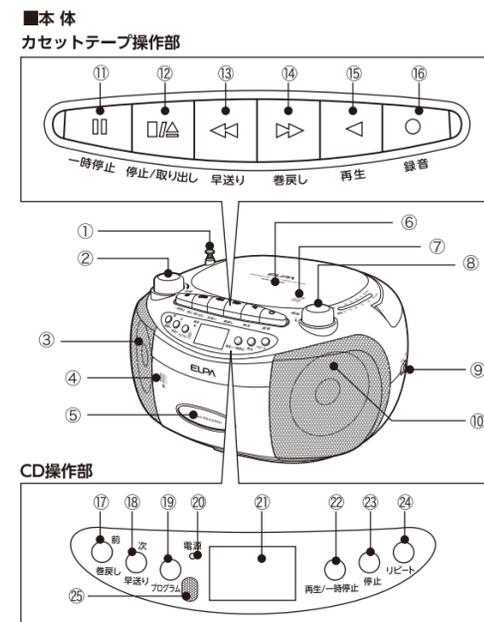
## 読み取りレンズのクリーニング

読み取りレンズ上のホコリは操作異常と再生中の音の中断を引き起こす原因となりますので、定期的にクリーニングしてください。クリーニングの前に必ず電源を切ってください。

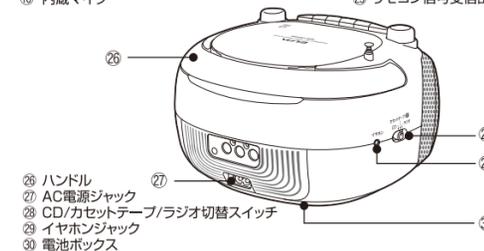


読み取りレンズの掃除をするには、CD閉開カバーを開けて、市販のプロワーを使用してレンズのホコリを吹き飛ばしてください。その際、レンズの表面に触らないでください。

## 各部の名称



- ⑪ FMモードアンテナ  
⑫ 音量調整つまみ  
⑬ スピーカー  
⑭ カセット閉部  
⑮ カセットテープ閉開カバー  
⑯ CD閉開カバー  
⑰ CD閉開部  
⑱ 巻戻つまみ  
⑲ ハンド切替スイッチ  
⑳ 内蔵マイク



## ■リモコン

- CDの操作ができます。
- ①プログラムボタン…CD再生を停止させ、ボタンを押すとプログラム再生の設定が開始されます。
  - ②スキップ(次)ボタン…次の曲を再生します。
  - ③スキップ(前)ボタン…前の曲を再生します。
  - ④早送りボタン…押している間、聴いている曲を早送りし、指を離した時点から再生を開始します。
  - ⑤巻戻しボタン…押している間、聴いている曲を巻戻し、指を離した時点から再生を開始します。
  - ⑥数字ボタン…押した数字のトラック番号の曲を再生します。※トラック番号が2桁の場合は、対応するボタンを連続して押してください。  
【例】トラック番号12
  - ⑦消音ボタン…1回押すとCDの音声を消音します。再度押すと、設定した音量に戻ります。
  - ⑧再生/一時停止ボタン…1回押すとCDの再生を一時停止します。再度押すと、再生を再開します。
  - ⑨停止ボタン…再生を停止します。
  - ⑩リピートボタン…1回押し、再生中の曲を繰り返し再生します。2回押し、CD内の全曲がリピートされます。3回押し、リピートモードが解除されます。
  - ⑪ランダム再生ボタン…1回押すと、CD内の曲をランダムに再生します。再度押すと、ランダム再生モードが解除されます。

## ■付属品

AC電源コード(約1.5m)

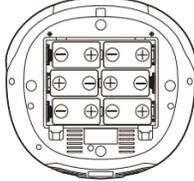


## 乾電池で使用する場合

下記の手順で本体に電池を入れて使用できます。

### ■電池の入れ方

①本体底面の電池カバーを外します。  
単一形アルカリ乾電池×6本を本体の⊕/⊖表示に従い正しく入れます。



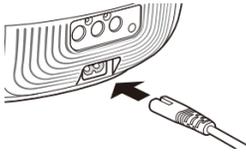
②電池カバーを元に戻します。  
■電池交換時期の目安  
●音がはずんだり、小さくなったとき  
●ラジオが受信しにくくなったとき  
●電源が入らなくなったとき

電池交換の際は、全て新しい電池に交換してください。

## AC電源で使用する場合

本体背面のAC電源ジャックに付属のAC電源コードを接続しプラグを壁のコンセント等に差します。  
(電源ランプが点灯します。)

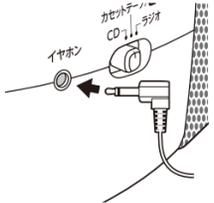
※電池は必ず抜いてください。



## イヤホンの接続

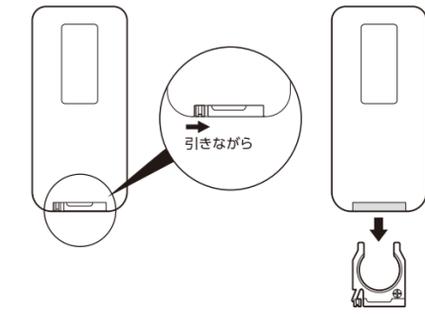
市販のイヤホン(φ3.5mmミニジャック)を本体左側面のイヤホンジャックに奥までしっかり差し込みます。

※イヤホンを接続するとスピーカーからの音声は出力されません。  
※使用中に接続するときは、音量を下げてください。



## リモコンの電池交換方法

①リモコン背面にあるレバーの溝を下図のように矢印の方向に引きながら、電池トレイを引き抜きます。



②新しいコイン形リチウム電池(CR2025またはCR2032×1個)を電池トレイに入れます。  
※必ず⊕の面を上にして入れてください。



③電池トレイを矢印の方向にカチッと音がするまで差し込みます。



## ラジオを聴く

① **スイッチを切り替える**  
CD/カセットテープ/ラジオ切替スイッチを「ラジオ」に合わせます。



② **音量を調整する**  
音量調整つまみを回して音量を調整します。  
※はじめから音量を上げすぎないでください。突然大きな音が出て聴覚に影響を及ぼす原因となります。



③ **バンドを切り替える**  
バンド切替スイッチを「AM」または「FM」に合わせます。

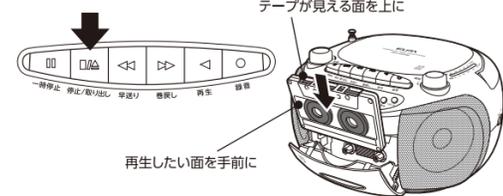


## カセットテープを聴く

① **スイッチを切り替える**  
CD/カセットテープ/ラジオ切替スイッチを「カセットテープ」に合わせます。

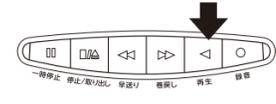


② **カセットテープを入れる**  
停止/取り出しボタンを押してカセットテープ閉開カバーを開け、テープのたるみを取ってから、再生したい面を手前にし、テープが見える面を上にして入れます。



※ノーマルポジションカセットテープをお使いください。  
※60分を超えるテープは薄く伸びやすいテープのため、こまごまな再生、停止、早送り、巻き戻しなどを繰り返すと、テープが機器に巻き込まれる場合がありますのでご注意ください。  
※テープのたるみは鉛筆等で巻き取ってください。  
たるんだまま使用すると、テープが機器に巻き込まれて故障の原因となったり、大切なテープを痛める場合があります。

③ **再生する**  
カセット閉部を押してカセットテープ閉開カバーを閉めます。再生ボタンを押すと、再生が始まります。



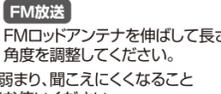
④ **音量を調整する**  
音量調整つまみを回して音量を調整します。  
※はじめから音量を上げすぎないでください。突然大きな音が出て聴覚に影響を及ぼす原因となります。



④ **選局する**  
選局つまみを回してお好みの放送を選びます。



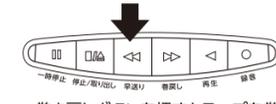
⑤ **アンテナを調節する**  
AM放送  
本体の向きを最も受信状態の良い方向へ向けてください。  
※建物や乗り物の中では電波が弱まり、聞こえにくくなる場合があります。できるだけ窓際でお使いください。  
FM放送  
FMロッドアンテナを伸ばして長さ、角度を調整してください。



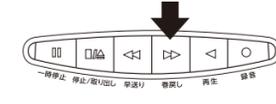
⑥ **電源を切る**  
CD/カセットテープ/ラジオ切替スイッチを「カセットテープ」に合わせます。



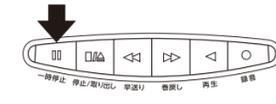
⑦ **早送り・巻戻し・一時停止する**  
※テープを巻き終わってもボタンは戻りません。  
早送りボタンを押すとテープを早送ります。(左リールにテープが巻かれます。)



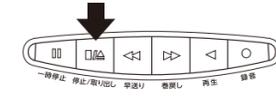
巻き戻しボタンを押すとテープを巻き戻します。(右リールにテープが巻かれます。)



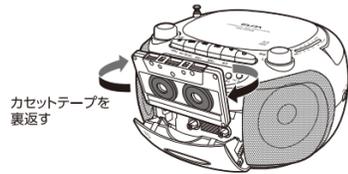
一時停止ボタンを押すと再生が止まります。再度押すと再生を再開します。



⑧ **再生を終了する**  
停止/取り出しボタンを押すと再生が終了します。再度押すとカセットテープ閉開カバーが開きます。※テープを最後まで再生し終わると自動で再生ボタンは戻ります。



⑦ **裏面を再生する**  
カセットテープを取り出し、裏返して再度入れます。



## カセットテープに録音する

① **録音するカセットテープを入れる**  
※テープのたるみは鉛筆等で巻き取ってください。  
たるんだまま使用すると、テープが機器に巻き込まれて故障の原因となったり、大切なテープを痛める場合があります。



② **電源を入れる**  
ラジオを録音する

CD/カセットテープ/ラジオ切替スイッチを「ラジオ」に合わせ、「ラジオを聴く」に従いラジオ放送を受信します。



CDを録音する

CD/カセットテープ/ラジオ切替スイッチを「CD」に合わせ、「CDを聴く」に従いCDを再生します。



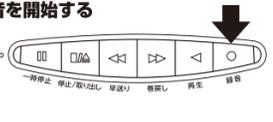
外部の音を録音する

CD/カセットテープ/ラジオ切替スイッチを「カセットテープ」に合わせます。



③ **録音ボタンを押して録音を開始する**

※録音ボタンを押すと再生ボタンも下がります。



## CDを聴く

① **電源を入れる**  
CD/カセットテープ/ラジオ切替スイッチを「CD」に合わせます。



② **ディスクを入れる**  
CD閉開カバーの開閉部を押してCD閉開カバーを開け、ディスクの印刷面を上にしてセットします。

③ **CDを再生する**  
CD閉開部を押してCD閉開カバーを閉めると、読み込み動作後、全トラック数(曲数)が表示され、自動でトラック番号01(1曲目)から再生が始まります。



④ **音量を調整する**  
音量調整つまみを回して音量を調整します。  
※はじめから音量を上げすぎないでください。突然大きな音が出て聴覚に影響を及ぼす原因となります。



⑤ **早送り・巻き戻しする**  
停止中、再生中、再生中の長押しといったそれぞれの状態に応じて、機能が異なります。

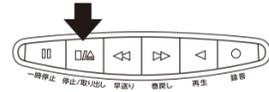
CD操作部	停止中	再生中	再生中に長押し
前/巻戻し	1つ前の曲を選択	前の曲に移動して再生	曲を巻き戻し、指を離した時点から再生を再開。 ※トラックを越えて巻き戻しできます。トラック番号01の最初まで巻き戻すと、自動でトラック番号01(1曲目)から再生が始まります。
次/早送り	次の曲を選択	次の曲に移動して再生	曲を早送り、指を離した時点から再生を再開。 ※トラックを越えて早送りできます。最後のトラックの終わりまで早送りすると、全トラック数(曲数)が液晶画面に表示され、再生が停止します。

⑥ **一時停止する**  
一時的に再生を停止させる際には、再生/一時停止ボタンを押します。  
●再度押すと再び再生が始まります。



⑦ **停止する/電源を切る**  
再生を停止させる際には、停止ボタンを押してください。全トラック数(曲数)が液晶画面に表示されます。CD/カセットテープ/ラジオ切替スイッチを「カセットテープ」に合わせると電源が切れます。

④ **停止/取り出しボタンで録音を停止する**



テープが終わるとオートストップ機能が働き、録音が自動停止します。(録音は片みずつの操作になります。)  
※録音内容は上書きとなり、以前にテープに録音した内容は消去されます。  
あなたが録音したものは、個人として楽しむ等の他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

※録音レベルは自動的に設定されています。録音中に音量調整つまみを回しても、録音される内容には影響しません。  
※録り直しのきかない録音の場合は、必ず事前に試し録りをしてください。  
※マイクの性能上、小さく録音される場合があります。マイクと音源の距離が離れたり、音源の音量が小さいと録音した音は小さくなり、ノイズが目立つようになります。講演、お稽古ごとやカラオケなどは、うまく録音されない場合があります。  
※録音されなかった場合の録音内容について、当社は一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。

録音したテープを誤って上書きしないために、つめをドライバー等で折り、取り除いてください。  
もう一度録音するにはテープ等を貼ってください。

## レジューム機能

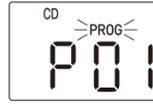
再生を停止して電源を切った後、再度電源を入ると、最後に停止した時点から再生が始まります。  
※以下の場合はレジューム機能がキャンセルされます。  
・電源を切った後、違うディスクを入れた場合  
・再生停止後、さらに停止ボタンを1回以上押してから電源を切った場合

## プログラム再生

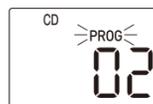
最大20曲までお好きな順番で再生することができます。

### ① プログラム再生モードにする

CDの再生停止中に、プログラムボタンを押すと、「PROG」が点滅します。



② **最初の曲を登録する**  
前/巻戻し、次/早送りボタンで登録したい曲を選び、もう一度プログラムボタンを押すと曲が登録されます。



③ **続きの曲を登録する**  
②の手順を繰り返して2曲目以降の曲を登録します。

### ④ 曲を再生する

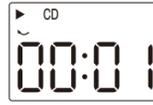
再生/一時停止ボタンを押すと、プログラム再生が始まります。  
※停止ボタンを2回押すとプログラムの登録は消去されます。  
※リモコンのボタンでも同様の操作ができます。

## リピートモード切替

再生中にリピートボタンを押すと、リピートモードを順番に切り替えられます。

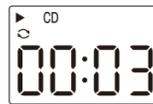
### ■1曲リピートモード

リピートボタンを1回押すと、「1」が表示され、再生中の曲を繰り返し再生します。



### ■全曲リピートモード

リピートボタンを2回押すと、「∞」が表示され、CD内の全曲を繰り返し再生します。



### ■リピートモード解除

リピートボタンを3回押すと、リピートモードが解除されます。

⑦ **ランダム再生モード** ※リモコンからの操作時のみ設定可能です。

再生中にランダム再生ボタンを押すと、「RAN」が表示され、再生中の曲以降の曲順がランダムになります。再度押すと、ランダム再生モードが解除されます。



## 故障かなと思ったら

全般	
動作しない	・電池が入っていますか? ・電池が消耗していませんか? ・電池が正しい向きで入れられていますか? ・AC電源コードのプラグがコンセントに差し込まれていますか?
聞こえない/ジャリッ!と音がする	・電池が入っていますか? ・電池が消耗していませんか? ・電池が正しい向きで入れられていますか? ・AC電源コードのプラグがコンセントに差し込まれていますか? ・音量が最小になっていませんか? ・スピーカーで聴くときに、イヤホンが接続されたままになっていませんか? ・イヤホンが奥まで差し込まれていますか?
電源ランプが点灯しているが、動かない	・電池残量が少なくなると、電源ランプが点灯しているにもかかわらず、CDやカセットテープが回転していても音がでない、またはラジオが受信できない場合があります。このような症状が発生した場合は、全て新しい電池に交換してください。
ラジオ	
ラジオを受信できない	・CD/カセットテープ/ラジオ切替スイッチが「ラジオ」になっていませんか?
雑音が入る	・イヤホンが奥まで差し込まれていますか? ・電池が消耗していませんか? ・アンテナを調整していますか? ・近くで携帯電話を使用していますか? ・テレビやパソコン、蛍光灯などの近くでAM放送を受信していませんか? ・チューニングがずれていませんか? ※本体を他のラジオやテレビなどの電気製品の近くで使用すると、お互いに干渉し合って雑音が入ることがあります。
CD	
ディスクが再生されない	・ディスクを正しくセットしていますか? ・ディスクに傷はありませんか? ・CD閉開カバーが開いていませんか? ・CDデッキが結露状態になっていませんか? ・CD/カセットテープ/ラジオ切替スイッチが「CD」になっていませんか?
音飛び	・ディスクがレンズが汚れていませんか?
音がはずむ	・音量が大きすぎませんか? ・電池が消耗していませんか?
カセットテープ	
録音ボタンが押せない	・カセットテープのつめが折れていませんか?
テープの音が出ない	・CD/カセットテープ/ラジオ切替スイッチが「カセットテープ」になっていませんか?
録音できない(音が小さい)	・マイクと音源の距離が離れたり、音源の音量が小さいと録音した音は小さくなり、ノイズが大きく録音されます。講演、お稽古ごとやカラオケなどは、うまく録音されない場合があります。